

# 岩手県感染症週報

平成19年第3週（1月15日～1月21日）

岩手県結核 感染症情報センター

## 第3週の概要

1 類感染症

2 類感染症

3 類感染症

・患者発生の報告はありませんでした。

4 類感染症

5 類感染症（全数把握対象疾患）

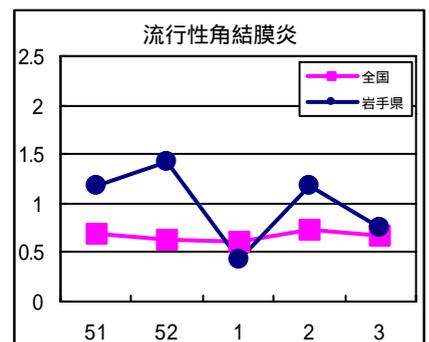
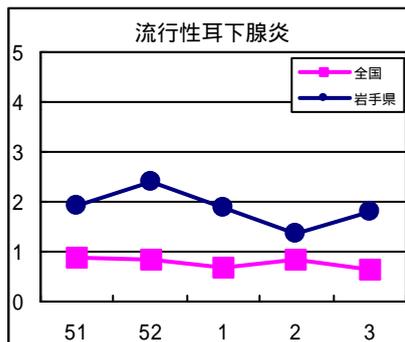
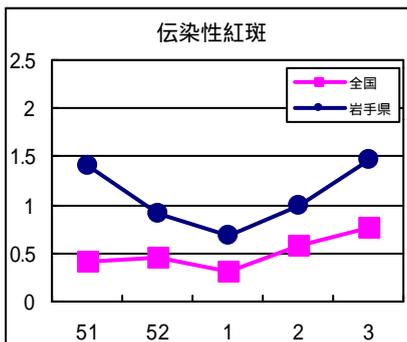
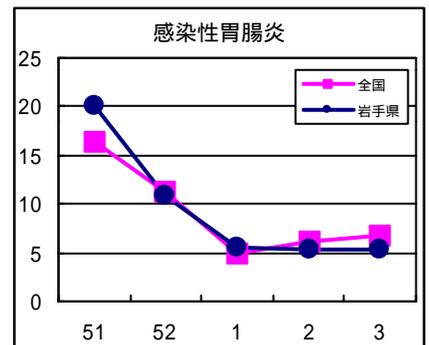
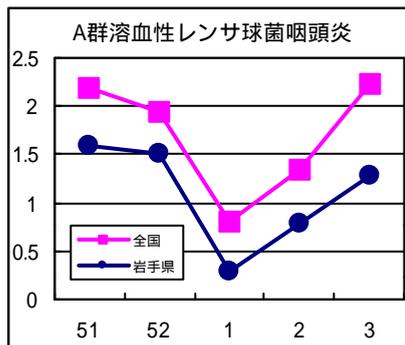
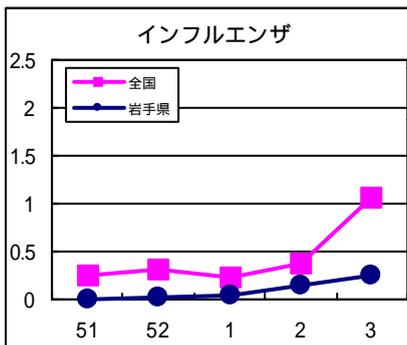
・患者発生の報告はありませんでした。

5 類感染症（定点把握対象疾患）

- ・インフルエンザは、盛岡、花巻、奥州及び大船渡地区から報告がありました。県内の患者報告数はまだ少ないですが、これから本格的な流行が始まるものと予想されます。予防には、帰宅時の手洗いやうがい、外出時のマスクの着用、適切な湿度の保持（50～60%）、十分な休養と栄養が重要です。
- ・感染性胃腸炎は、花巻及び釜石地区で定点あたり患者数10人を超えています。県内の高齢者福祉施設や病院等では、ノロウイルスの集団感染が引き続き発生しているため、注意が必要です。
- ・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）は、奥州地区で警報値（定点あたり患者数5人）を超える状態が続いています。任意接種ですがワクチンにより予防が可能です。
- ・伝染性紅斑（りんご病）は、一関及び奥州地区で患者数が多い状態が続いていますが、この週には二戸地区でも増加しました。

## 最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		51	52	1	2	3		
インフルエンザ	岩手県	0	0.02	0.05	0.14	0.24	↗	
	全国	0.26	0.32	0.22	0.37	1.06		
RSウイルス感染症	岩手県	0.03	0.05	0.1	0.15	0.1	→	
	全国	1.11	1.35	0.8	0.89	0.94		
咽頭結膜熱	岩手県	0.13	0.08	0.05	0.03	0.03	→	
	全国	0.58	0.57	0.29	0.29	0.31		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	1.59	1.51	0.28	0.79	1.28	↗	
	全国	2.2	1.94	0.81	1.34	2.23		
感染性胃腸炎	岩手県	20.13	10.92	5.62	5.38	5.38	→	
	全国	16.41	11.31	4.99	6.21	6.76		
水痘	岩手県	2.49	2.36	2.77	2.36	2.13	↘	
	全国	2.19	2.97	2.44	2.69	2.07		
手足口病	岩手県	0.54	0.41	0.21	0.28	0.51	→	
	全国	0.46	0.4	0.16	0.2	0.35		
伝染性紅斑	岩手県	1.41	0.9	0.69	1	1.46	↗	
	全国	0.42	0.46	0.32	0.57	0.77		
突発性発疹	岩手県	0.33	0.41	0.15	0.41	0.41	→	
	全国	0.54	0.57	0.34	0.65	0.69		
百日咳	岩手県	0	0	0	0.05	0	→	
	全国	0.01	0.01	0	0.01	0.02		
風疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.23	0.05	0.05	0.05	0.05	→	
	全国	0.04	0.03	0.01	0.02	0.03		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
流行性耳下腺炎	岩手県	1.92	2.41	1.87	1.38	1.79	↗	
	全国	0.86	0.84	0.69	0.85	0.64		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.03	0.01	0.02	0.03	0.02		
流行性角結膜炎	岩手県	1.17	1.42	0.42	1.17	0.75	↘	
	全国	0.69	0.63	0.6	0.74	0.68		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.04	0.02	0.02	0.02	0.02		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	1.05	0.7	0.55	0.45	0.8	↗	
	全国	0.66	0.52	0.37	0.49	0.58		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0.05	0	→	
	全国	0.01	0	0.02	0.01	0.01		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0	0	0	0.01		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↗ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

分類	疾病名	岩手県						全国	
		(週) 51	52	1	2	3	累計	3	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	1
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	11	33
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	1
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	0	20	51
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	2
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	1	0	0	0	0	0	4
	エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0	1
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	1
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	高病原性鳥インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	0	7	22
	デング熱	0	0	0	0	0	0	0	1
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハンタウイルス肺炎候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	マラリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	野兔病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	0
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	1	0	0	0	0	0	4	21	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	0	
五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	0	9	32
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	0	2	6
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	0	0	3
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	1	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	0	0	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	9
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	0	8	38
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0	3
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	1	1
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	7	14
	破傷風	0	0	0	0	0	0	0	1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	3

今注目の感染症

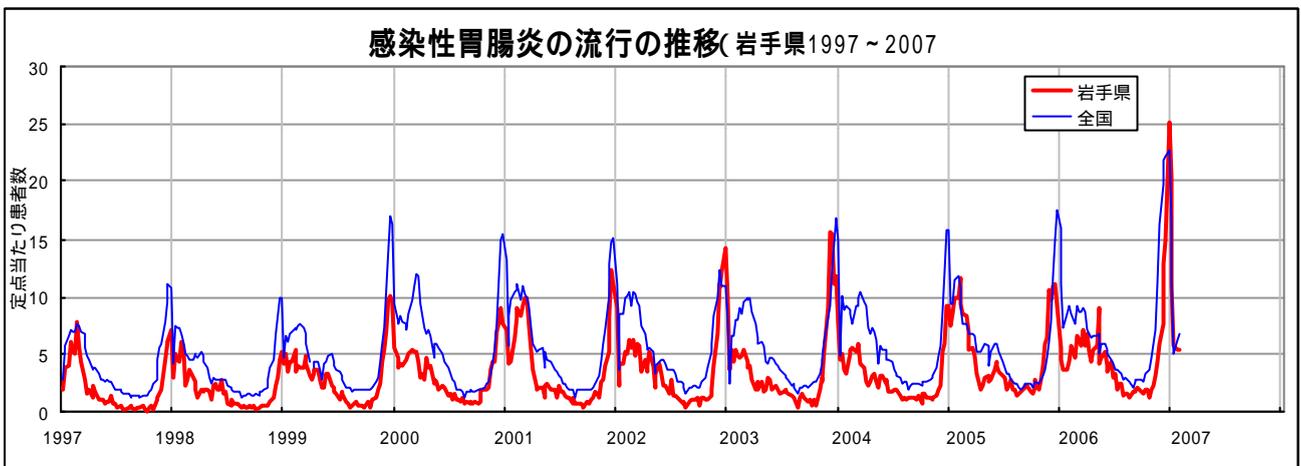
感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は、毎年冬季に流行が見られる。今年は例年を超える患者報告数となっており、県内各地でノロウイルスによる集団感染事例や食中毒が報告されている。現在は、昨年（平成18年）の第50週をピークに減少を続けている。

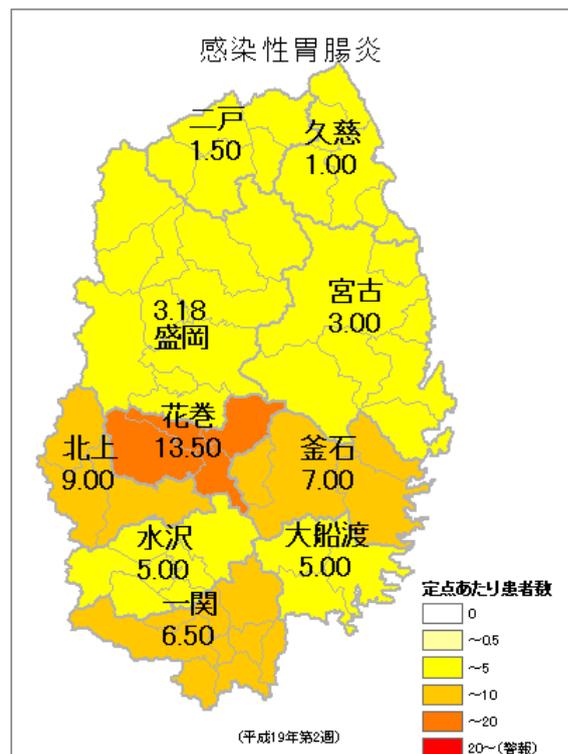
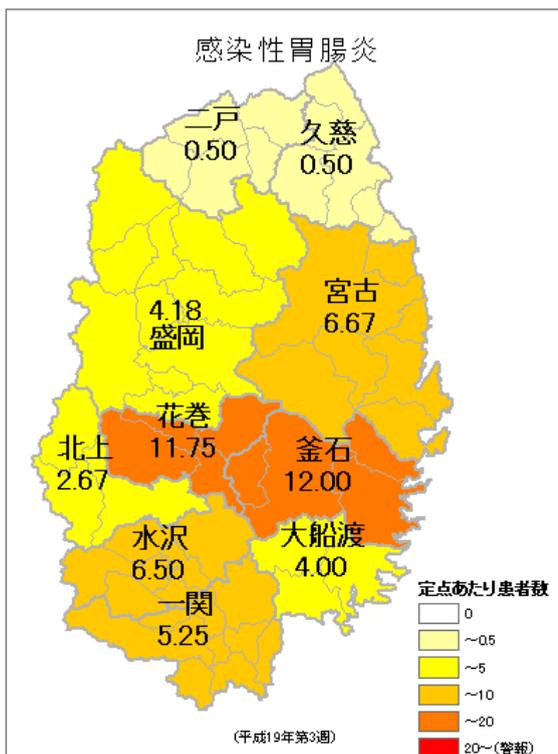
ノロウイルスの感染経路は、（1）ノロウイルスに汚染されたカキ等の二枚貝を生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合、（2）ノロウイルスに感染した食品取扱者により汚染された食品を食べた場合、（3）患者の糞便や嘔吐物等から二次感染をする場合、等がある。

患者の糞便や嘔吐物には、大量のノロウイルスが含まれていることがあるので、汚物処理時の手袋やマスクの着用、汚染場所の消毒、十分な手洗いが重要である。消毒には50～200倍に薄めた塩素系漂白剤が有効である。

また、調理器具の洗浄・消毒や、有症時の食品の取り扱いには注意が必要である。



感染性胃腸炎の定点あたり患者数（左：第3週、右：第2週）



## 病原体検出情報

- ・感染性胃腸炎の患者の便から、ノロウイルス遺伝子群Iを1例、ノロウイルス遺伝子群IIを8例検出しました。

## 医療機関からの情報

盛岡地区の医療機関から

- ・インフルエンザが流行し始めたので要注意。

## 集団感染情報

感染性胃腸炎の集団発生について

- 1 宮古市内の老人保健施設（入所者96名、職員72名）
  - ・1月12日から18日にかけて、24名（入所者23名、職員1名）に症状（嘔吐、下痢、腹痛等）
  - ・有症者7名中6名からノロウイルスを検出
- 2 葛巻町内の病院（病床数78床、職員89名）
  - ・1月9日から19日にかけて、17名（入院患者13名、職員4名）に症状（嘔吐、下痢、腹痛等）
  - ・有症者8名中8名からノロウイルスを検出
- 3 釜石市内の病院（入院者数130名、職員141名）
  - ・1月15日から23日にかけて、45名（入院患者30名、職員15名）に症状（嘔吐、下痢、腹痛等）
  - ・有症者9名中9名からノロウイルスを検出

感染性胃腸炎の集団発生の状況

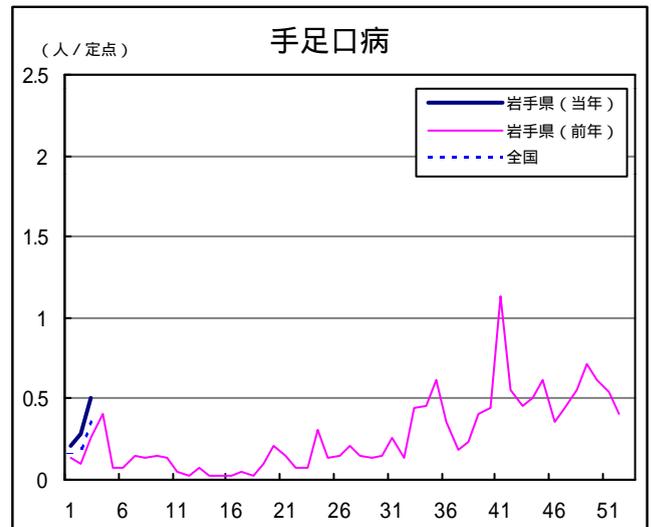
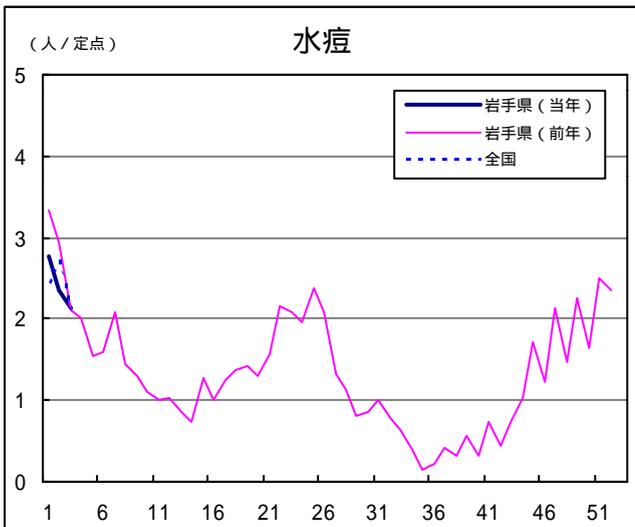
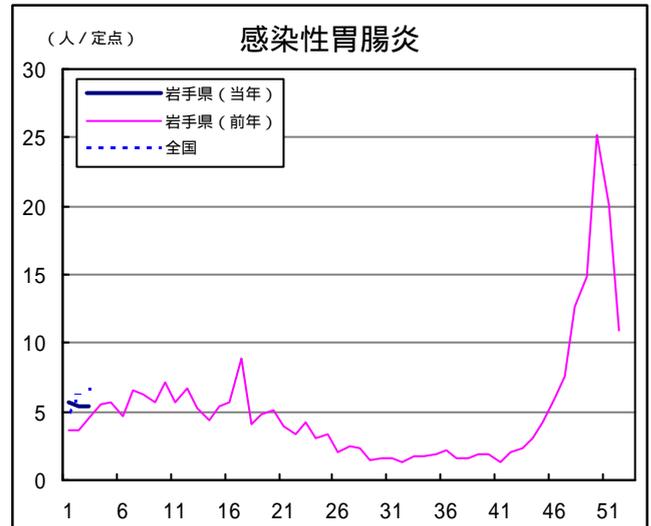
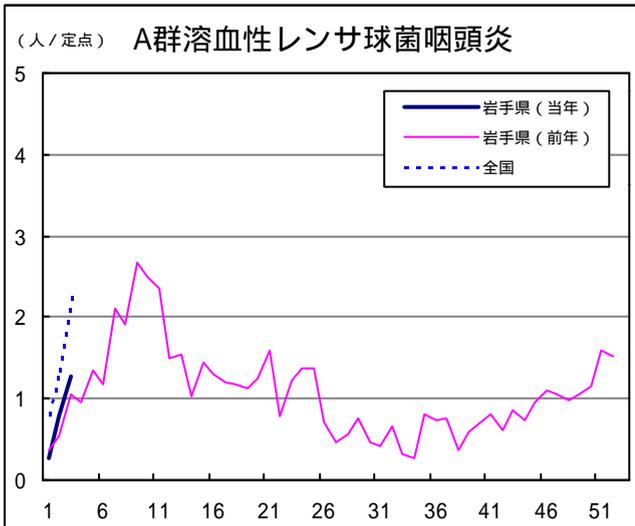
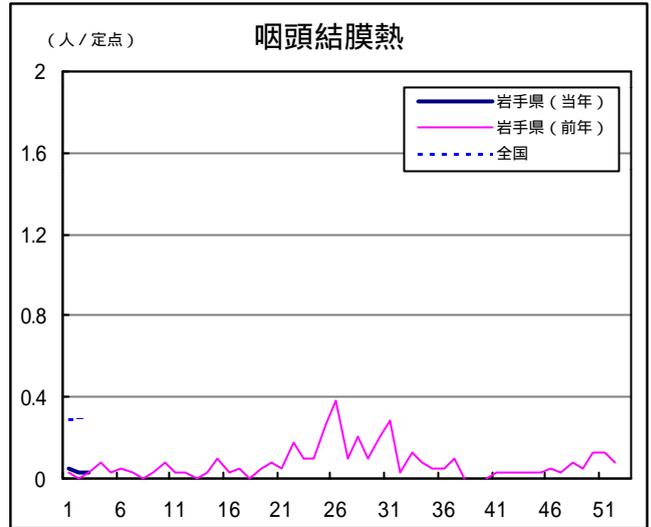
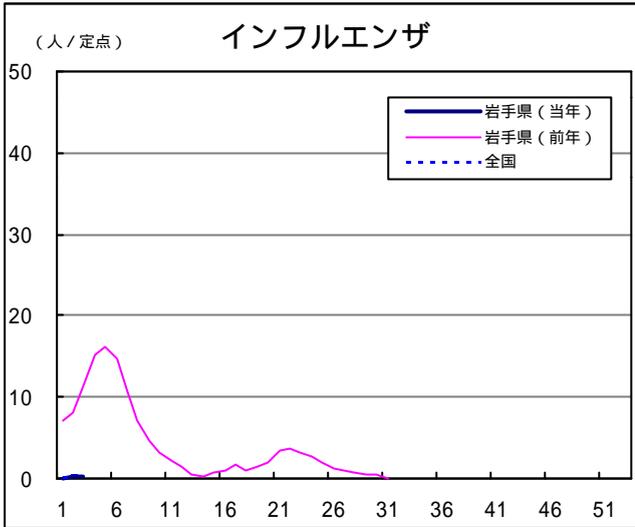
- ・平成19年1月～ 8件
- ・平成18年1月～12月 27件（ノロウイルス26件、ロタウイルス1件）

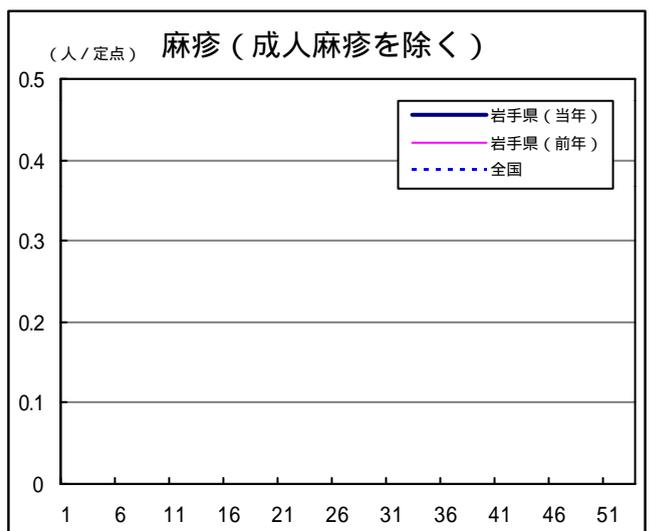
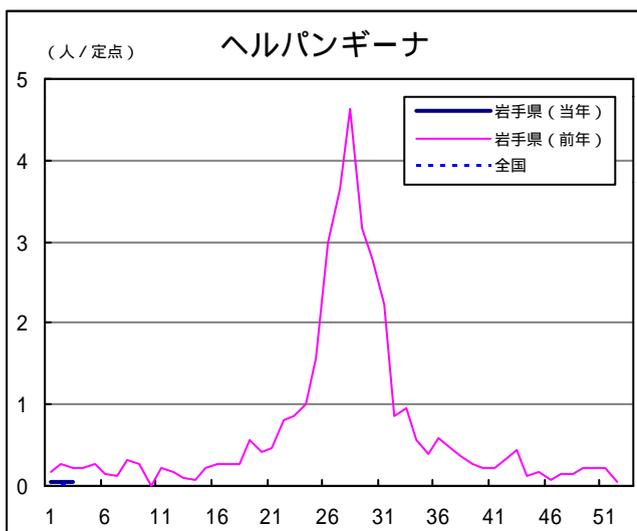
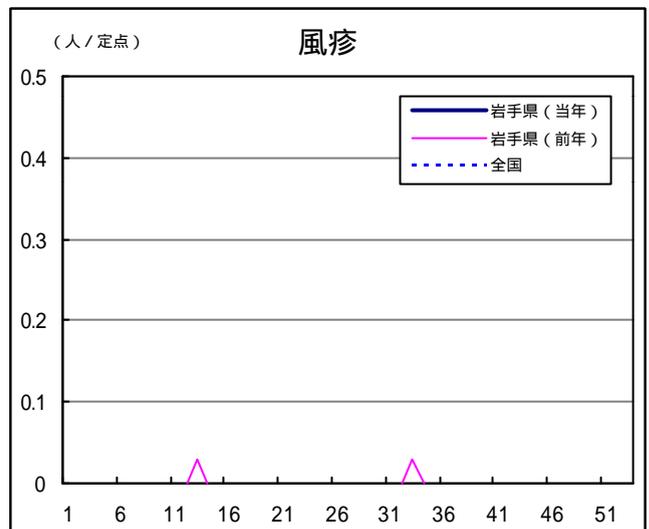
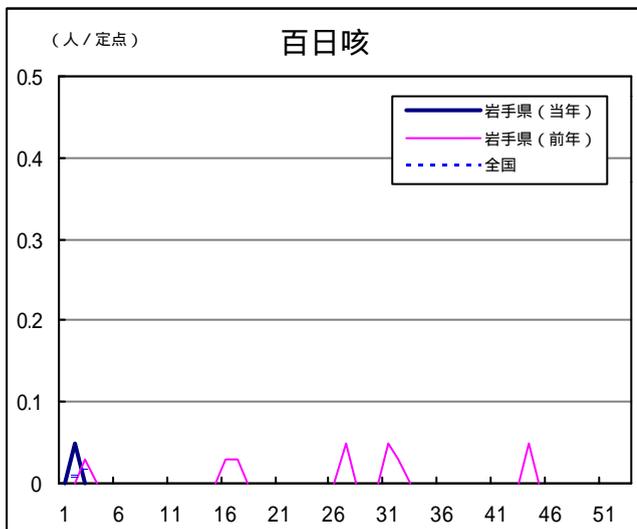
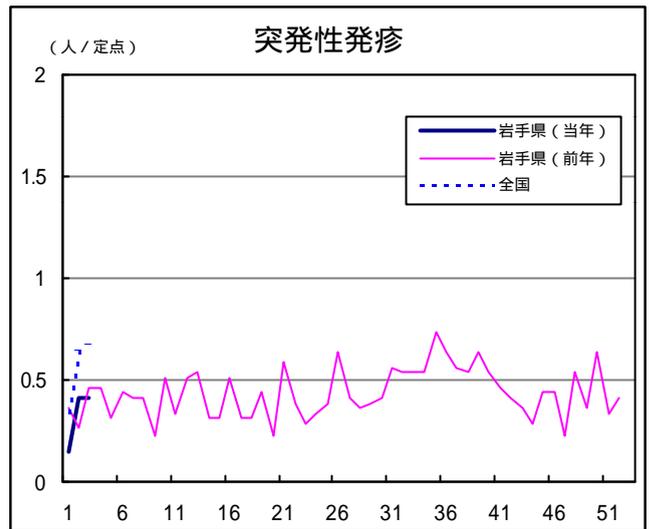
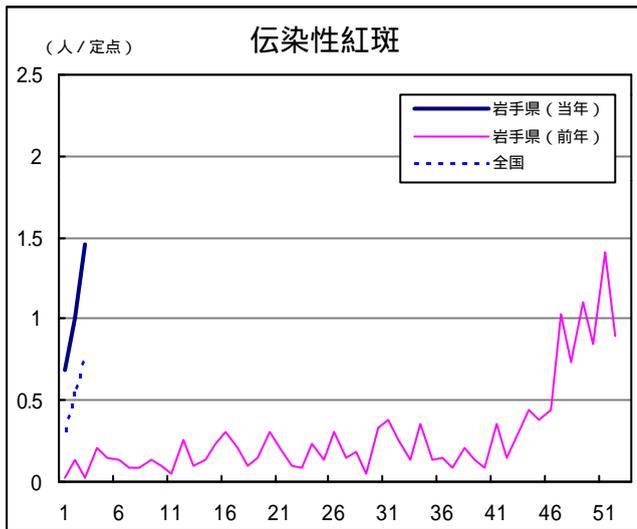
## Q & A

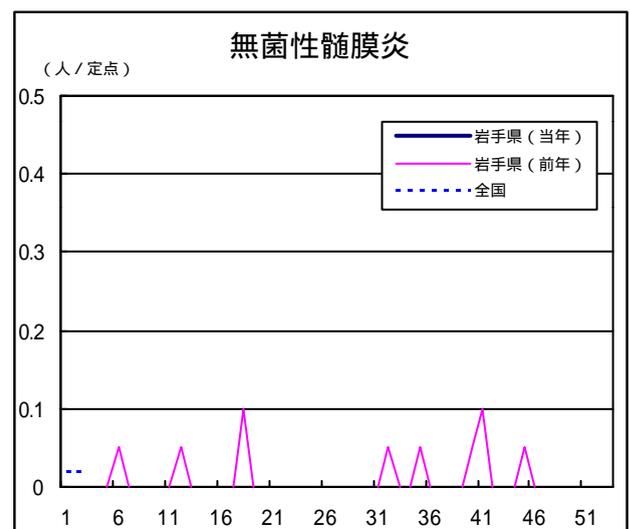
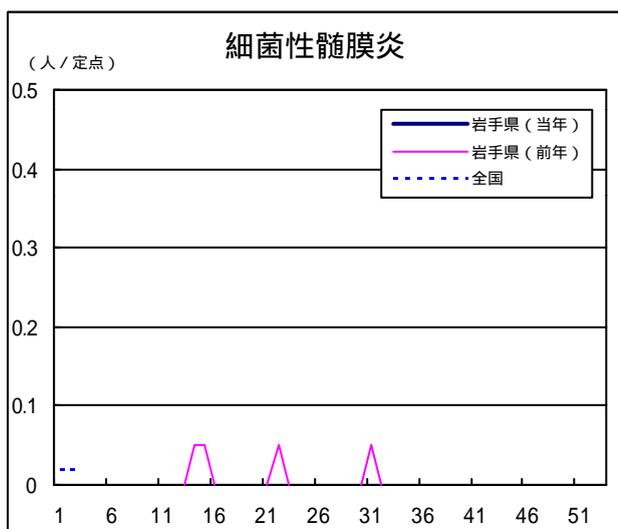
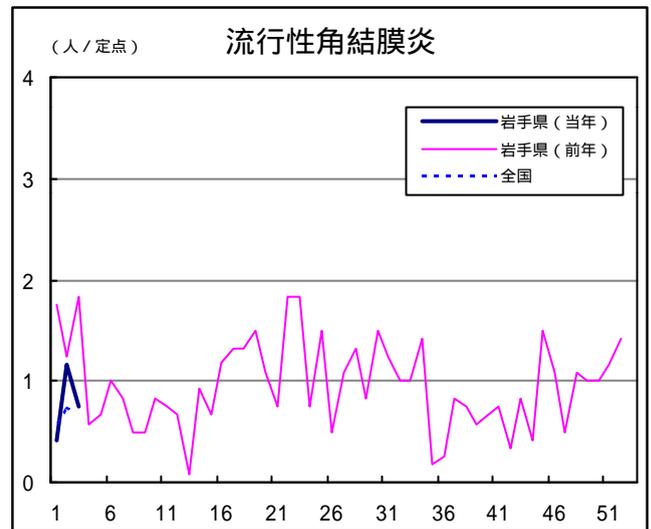
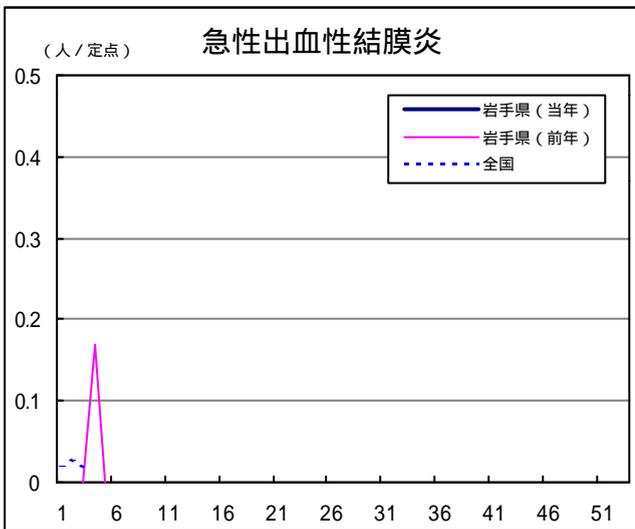
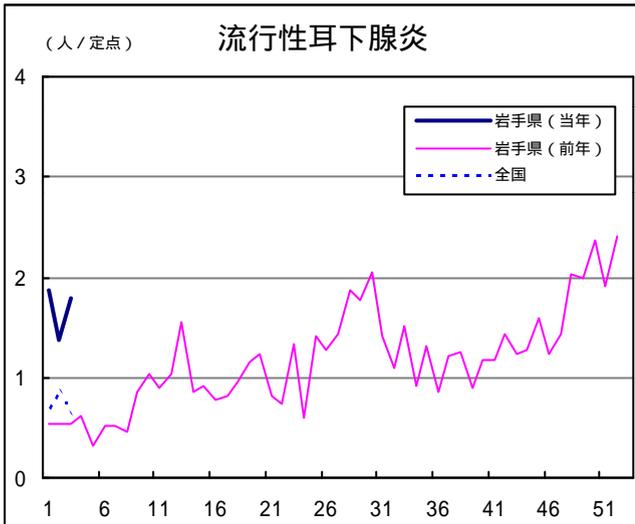
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

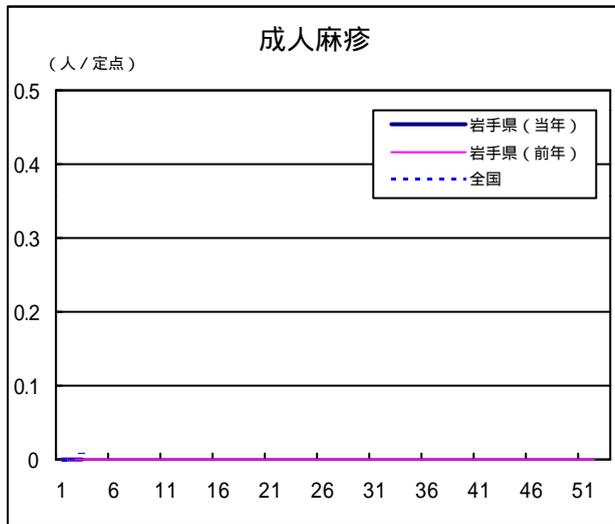
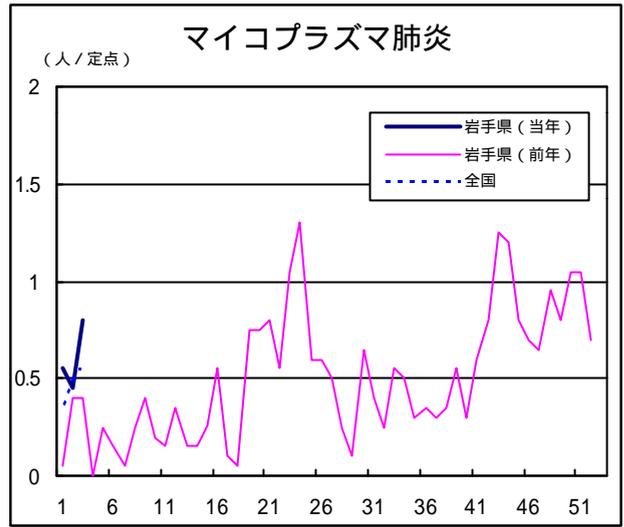
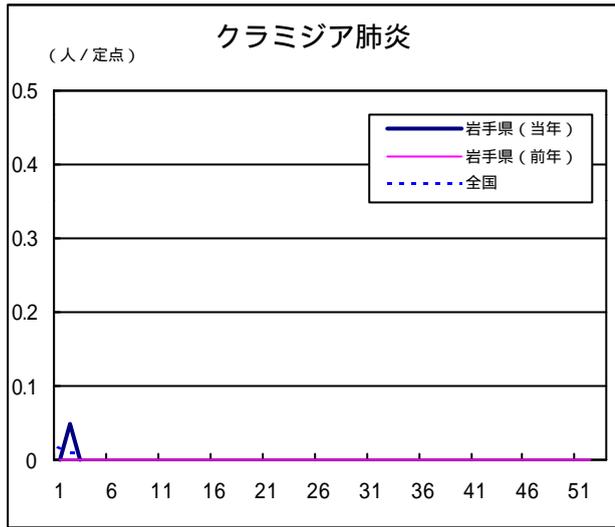
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。  
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）  
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667  
E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	定点種別	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県		63	39	12	20
盛岡		17	11	3	5
花巻		7	4	1	3
北上		5	3	1	2
水沢		7	4	1	2
一関		7	4	1	2
大船渡		6	4	1	1
釜石		3	2	1	1
宮古		5	3	1	1
久慈		3	2	1	1
二戸		3	2	1	2

無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする  
**「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」**を配信しています。  
 配信の登録は以下のURLからお願いします。  
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成19年第3週 平成19年1月26日発行  
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会  
 発行：岩手県環境保健研究センター  
 岩手県保健福祉部保健衛生課  
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター  
 （岩手県環境保健研究センター保健科学部内）  
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667  
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp  
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>  
 <岩手県結核・感染症情報センター>  
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>  
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>